

H 2 9 年 度 第 3 学 年 各 教 科 家 庭 学 習 の 指 針

<p>国 語</p>	<p>◎予習 ・教科書を音読し、読めない漢字、わからない言葉を事前にチェックしておく。(語彙力をつけよう)</p> <p>◎復習(定期考査に向けて) ・授業プリントを見たり、「国語の学習」に取り組んだりして、内容理解の確認をする。</p> <p>◎その他 ・毎週の漢字テストに向けて漢字の練習をする。 ・読解問題をたくさん解き、様々なジャンルの文章に慣れる。</p>	<p>社 会</p> <p>◎予習よりもまず今授業で習っていることや、1・2年生の復習をきちんと行って、内容を確実に自分の身に付けておくことが大切。分からないことがどこかも家庭学習の中でつかんで、学校で先生に質問し社会科の内容をきちんと理解しておくことも大切です。</p> <p>◎今年は「公民」を学習していくので、日ごろから新聞やテレビのニュースをよく見て、政治や社会の動きをよく見ておくと、授業の内容がさらに理解できるようになります。</p> <p>◎今年は受験対策も大切ですので、今までの復習を早めに通り終わらせ、都立高校の過去問を解いて問題の傾向をつかみ、問題に関するところから、社会科の内容をもう一度確かめておくことも大切です。</p>	<p>数 学</p> <p>◎予習 ・教科書を読んでおく。</p> <p>◎復習 ・授業中に計算した問題をもう1回取り組む。 ・定期考査に向けて、早めに問題集に取り組む。 ・計算練習ノートに取り組む。</p> <p>◎その他 ・わからない部分は、必ず質問する。</p>
<p>理 科</p>	<p>◎予習はいりません。</p> <p>◎その日のうちに授業内容の復習をして、確認をしておくこと。(小テストに備えておく)</p> <p>◎復習では、語句・法則を覚え、章が終わったら問題集をやり、分からないところをチェック。(後で必ず質問して解決すること)</p> <p>◎都立受験対策用に「整理と対策(3年間の復習ワーク)」があるので、計画に従って、着実に復習していく。</p>	<p>英 語</p> <p>◎予習 ・授業用ノートを使って予習。</p> <p>◎復習 ・授業で配られたプリントの問題を解く。</p> <p>・授業で習った英語(教科書本文など)の音読。</p> <p>・教科書の新出語句の練習。</p> <p>・習った文を Writing ノートに練習。</p> <p>・習った所の「英語のパートナー」を解く。</p> <p>◎その他・「3年間の総仕上げ問題集」で文法や長文の問題を解く。</p>	<p>美 術</p> <p>生活の中で芸術に触れるような環境づくりや、身の周りの色々なものに興味を持つこと。</p> <p>①美術展が開催されていれば足を運ぶ。</p> <p>②生活の中に絵などが自然と目に触れるようにする。</p> <p>③気になったもの、魅力を感じたものは、制作の際の発想につながるので、ファイルなどにストックしておく。</p> <p>・定期テストは授業でのポイントをチェックして、思い出せるようにしておく。</p>
<p>音 楽</p>	<p>日頃から身近な音に興味・関心をもつようによろ心がける。</p> <p>・TVのCMなどの中には授業で鑑賞する曲がBGMで使用されていることが多いので、曲名やその背景などを思い出してみる。</p> <p>・歌を口ずさむ。(唇に歌を 心に太陽を)</p> <p>・体を鍛える。(体全体が楽器です。とくに腹筋を鍛えよう)</p>	<p>【体育】</p> <p>水泳、球技(バレーボール)、持久走を図解やワークを参考にして勉強しておく。</p> <p>●早寝早起きを心掛け、朝食を必ずとり規則正しく生活をおくる。</p> <p>●運動習慣を身に付け、健康の維持管理を徹底する。</p> <p>●水泳の個人メドレーを泳げるように夏休みを利用して練習する。</p>	<p>技 術 家 庭 科</p> <p><技術科> ・金属の基礎で学習した金属の性質などの知識を日常生活でも活用する。</p> <p>・ものづくりの経験を実生活の場面でも活かしてほしい。</p> <p><家庭科> ・幼児の生活、遊び、おもちゃ等について普段から興味・関心をもって生活する。自分で出来ること、出来そうなことは、進んで実践し知識と技術を身につける。</p> <p>※授業プリントやワークを確実に記入して、復習しよう。(技家ともに)</p>